

[PRESS RELEASE]

報道関係者各位

2013年4月18日
株式会社ディスコ**4月上旬のモニターの内定率は19.6%、リーマン・ショック以降最高に
～『就職活動モニター調査』(2013年4月発行)結果より～**

就職・人材情報会社・株式会社ディスコ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:夏井文俊)は、2014年3月卒業予定の大学生の就職活動モニター(現大学4年生、理系は修士2年生を含む)を対象に2013年4月1日～8日の期間、インターネットで調査を行いました。(回答数1,288人)

1. 内定率はここ3年で最も高い数字に

4月上旬のモニターの内定率は19.6%で、前年同期より4.6ポイント高く、リーマン・ショック後の就職戦線(2010年卒者以降)では最も高い数字を示しました。一人あたりの内定社数は平均で1.5社と、前年(1.3社)より重複内定も増えています。

前年同期調査では、内定取得学生のうち就職先を決定し活動を終了させたのは20.8%でしたが、今年は18.6%とやや減少し、内定をもらっても就職活動を継続している割合が増えています。(別紙図表1参照)

2. 現在までの活動量は前年より微増にとどまるが、今後のエントリー意欲は旺盛

調査時点でのエントリーシート提出社数は平均18.6社。先月調査の12.3社からは6.3社増え、前年同期(17.8社)を僅かながら上回りました。セミナー・説明会参加社数、選考試験の受験社数など、前年の社数をやや上回ったものの、微増にとどまりました。今期は常に前年同期を上回る水準で推移していましたが、この4月調査ではほぼ前年と同水準になりました。12月からの4カ月間という限られた期間で行動できる限界に近い数字なのかもしれません。

ただ、一人あたりのエントリー社数は平均で81.3社と、先月調査(74.2社)からの1カ月間で7.1社増。今後のエントリー予定社数も、3月調査では9.5社だったのが、4月は12.0社へと増えており、エントリーシートが通らない学生が中小企業など新規企業へのアプローチを強化しようとしているのだと推測できます。(別紙図表2参照)

3. OB・OG訪問は減少傾向、理系の「施設見学会」は志望度UPに効果的

現時点で就職活動の一環として自主的にOB・OG訪問をした人は34.5%で、一昨年からは継続して減少傾向にあります。OB・OG訪問未経験者に訪問していない理由を聞いたところ、「適当なOB・OGがない」と「手間がかかり面倒」がともに38.7%で最多でした。

また、理系学生を対象に、「工場見学」「研究所見学」の参加状況を聞いたところ、工場見学に参加した学生は38.7%で、前年同期(38.6%)と同水準でした。施設見学参加者に感想を求めたところ、工場見学・研究所見学ともに9割以上が「有意義」と回答した。とりわけ工場見学については、学部生・修士生ともに6割強が「大変有意義」としており、企業にとって学生のモチベーション(志望度)を上げる策としての効果の高さがうかがえる結果となりました。(別紙図表3-①②参照)

4. 志望業界は徐々に分散化へ

4月上旬時点の志望業界を、今年度最初の11月下旬調査と比較すると、文系は、1位「銀行」・2位「商社(総合)」の順位は変わっていませんが、ともに志望者の割合は下がっています。人気の割に採用数が少ない「マスコミ」、「水産・食品」などは順位を下げました。

理系は、11月に14.6%で10位だった「情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト」が、21.8%(2位)へと大幅に伸びているのが目立ちました。情報処理業界には、早期に選考を進める企業が多く、現時点で多くの内定者を出していることが志望順位の上昇と関係あるだろうと思われます。(別紙図表4参照)

《調査概要》

調査対象：2014年3月卒業予定の全国の現大学4年生(理系は大学院修士課程2年生含む)

回答数：1,288人

調査方法：インターネット調査法

調査期間：2013年4月1日～8日

サンプリング：日経就職ナビ 2014 就職活動モニター

「日経就職ナビ 就職活動モニター調査」は、株式会社日経HRと株式会社ディスコが大学生の就職活動状況を調査することを目的として実施しています。日経就職ナビは日本経済新聞社が主管し、株式会社日経HRが企画・管理を担当し、株式会社ディスコが運営事務局を務めています。

<本リリースに関するお問合せ先>

株式会社ディスコ 経営企画室 広報担当

Tel:03-5804-5707 Email: pr@disc.co.jp

コーポレートサイトURL: <http://www.disc.co.jp/>

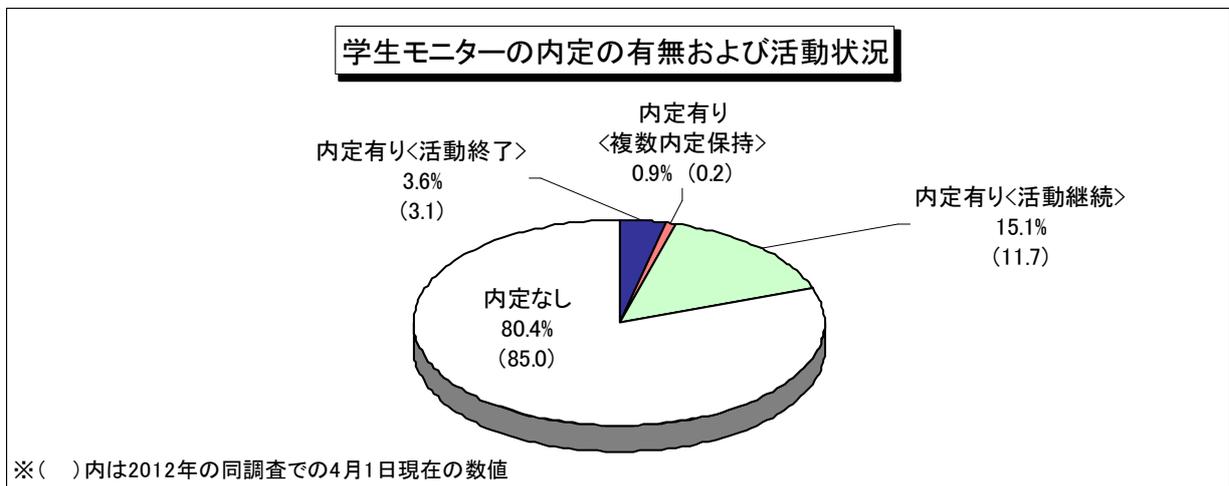
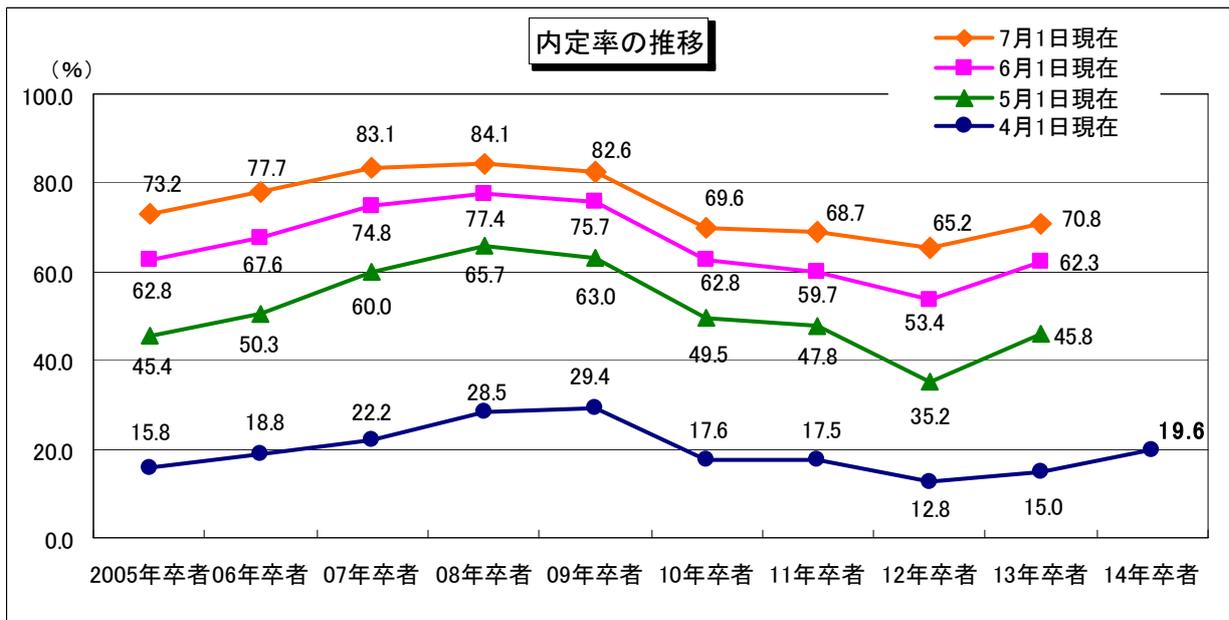
参考資料

図表 1

4月1日現在の内定の状況

		(%)				
		全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
内定有り		19.6 (15.0)	19.3 (18.8)	16.5 (14.5)	21.4 (11.8)	24.0 (13.1)
内定なし		80.4 (85.0)	80.7 (81.2)	83.5 (85.5)	78.6 (88.2)	76.0 (86.9)
内定社数 (平均/社)		1.5 (1.3)	1.8 (1.5)	1.4 (1.1)	1.4 (1.4)	1.4 (1.2)
内定者のうち	就職先を決定し活動終了	18.6 (20.8)	15.5 (21.5)	10.3 (21.7)	26.7 (14.6)	22.2 (29.4)
	終了したが複数内定保持	4.7 (1.6)	7.1 (1.3)	6.9 (0.0)	2.7 (4.9)	0.0 (0.0)
	進学などの理由で活動を中止	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
	就職活動継続	76.7 (77.6)	77.4 (77.2)	82.8 (78.3)	70.7 (80.5)	77.8 (70.6)

※()内は 2012 年の同調査での 4 月 1 日現在の数値

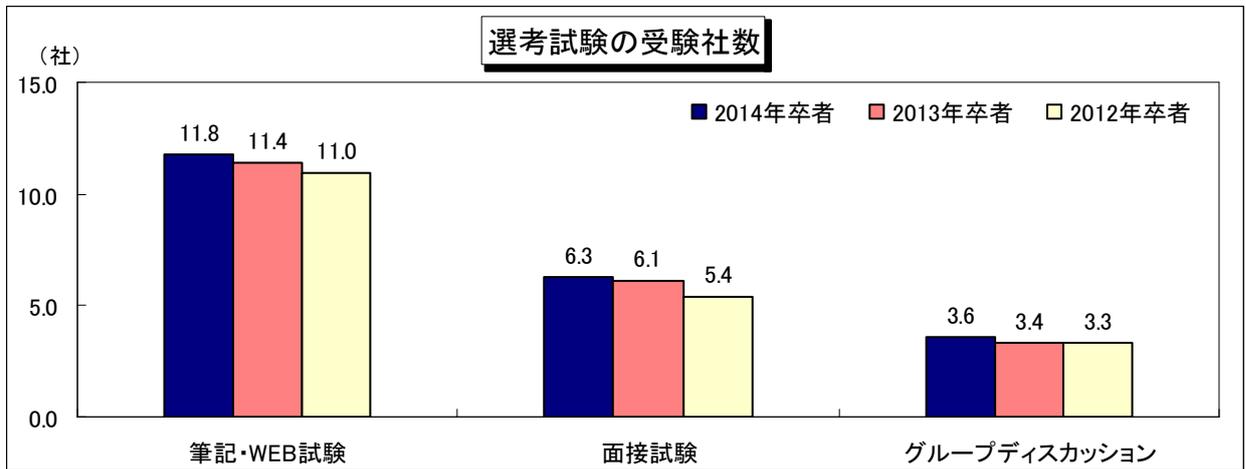


※()内は2012年の同調査での4月1日現在の数値

図表 2

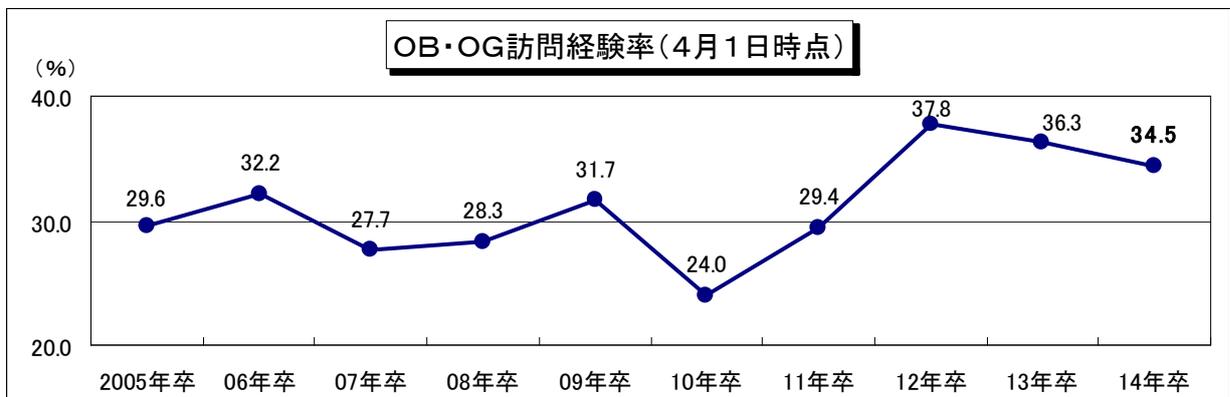
4月1日現在の就職活動の状況

	全 体	今年3月	前年全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
エントリー (社)	81.3	74.2	76.7	87.1	97.5	60.9	73.8
今後のエントリー予定 (社)	12.0	9.5	14.1	12.7	13.0	10.2	10.3
セミナー・説明会参加 (社)	49.3	45.4	49.0	53.5	55.6	41.5	40.7
企業単独開催のもの (社)	21.9	18.1	21.1	25.8	24.6	16.6	16.5
合同開催のもの (社)	15.4	15.2	16.1	15.7	17.5	13.4	13.7
学内開催のもの (社)	12.1	12.0	11.8	11.9	13.5	11.5	10.5
オンラインセミナー視聴 (社)	6.6	6.0	-	7.4	7.0	5.6	5.6
ライブ中継 (社)	3.4	3.2	-	3.6	3.8	2.9	2.8
オンデマンド(録画) (社)	3.2	2.8	-	3.8	3.2	2.6	2.8
エントリーシート提出 (社)	18.6	12.3	17.8	20.5	19.7	14.9	19.1
選考中および受験予定 (社)	8.4	-	8.6	9.3	9.9	6.3	6.7



資料出所：2014年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2013年4月発行）

図表 3-①

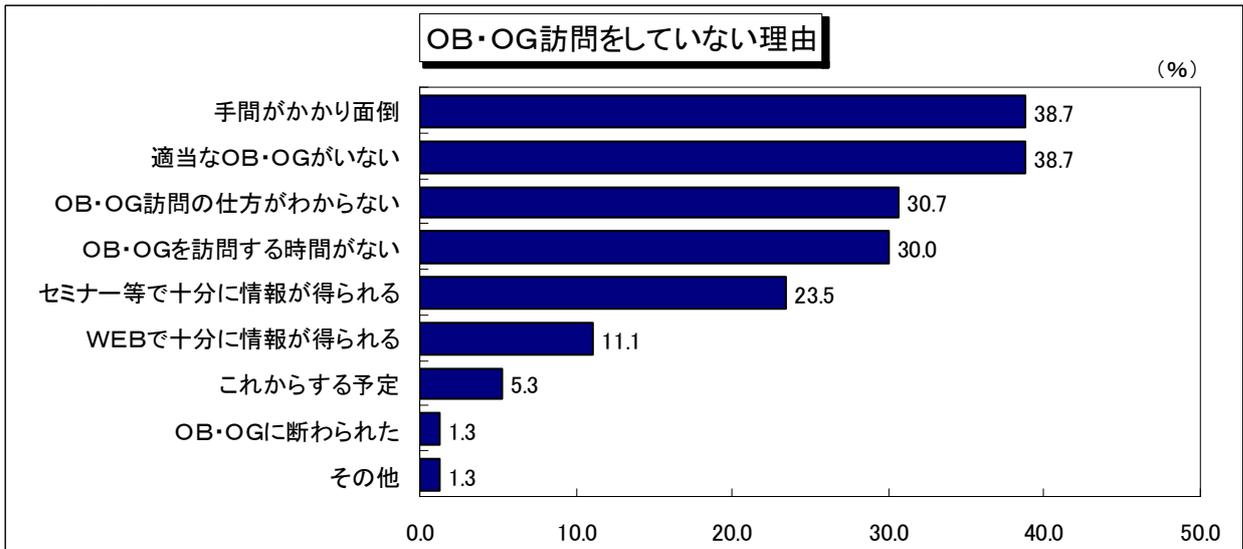


OB・OG訪問の人数

	全 体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
2014年卒者	4.5	5.7	3.4	3.9	3.4
2013年卒者	4.0	4.8	3.8	3.1	2.8
2012年卒者	4.4	4.9	4.7	3.4	3.6

資料出所：2014年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2013年4月発行）

図表 3-②



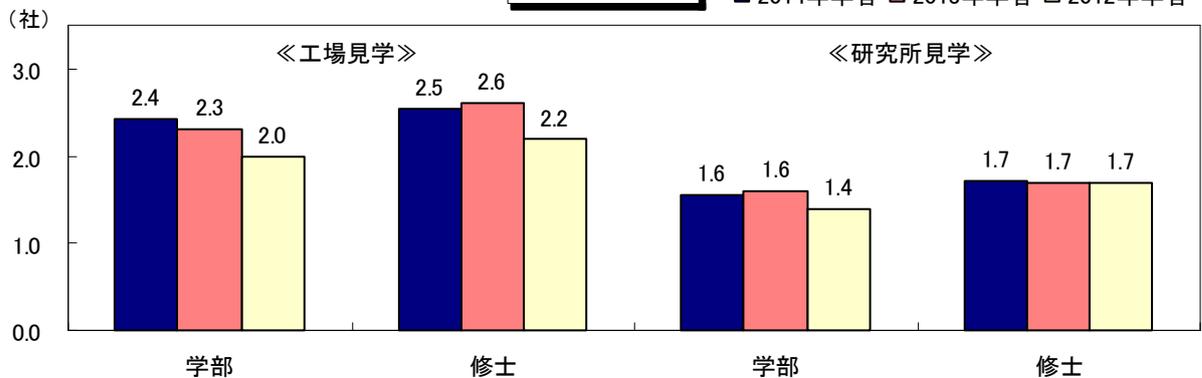
理系の施設見学の状況

(%)

	全体	(前年全体)	学部	修士
工場見学に参加した	38.7	38.6	25.8	50.8
研究所見学に参加した	29.8	23.0	12.5	46.1

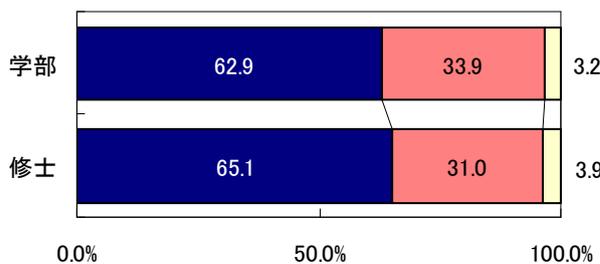
施設見学社数

■ 2014年卒者 ■ 2013年卒者 □ 2012年卒者



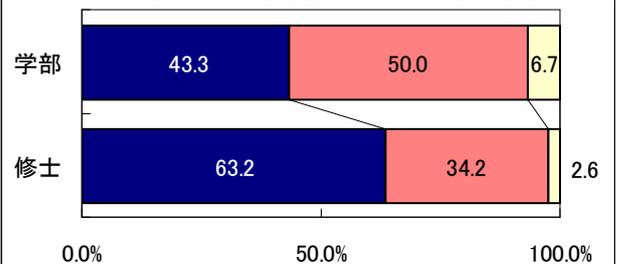
工場見学をした感想

■ 大変有意義 ■ まあ有意義 □ あまり意義を感じない



研究所見学をした感想

■ 大変有意義 ■ まあ有意義 □ あまり意義を感じない



図表 4

志望業界の推移（文系）

11月下旬調査		%	4月調査		%
1位	銀行	38.9	1位	銀行	36.5
2位	商社(総合)	25.5	2位	商社(総合)	18.5
3位	マスコミ	24.6	3位	運輸・倉庫	18.0
4位	水産・食品	20.7	4位	商社(専門)	17.1
5位	ホテル・旅行	17.7	5位	マスコミ	16.8
6位	運輸・倉庫	17.2	6位	保険	15.5
7位	商社(専門)	16.2	7位	建設・住宅・不動産	14.2
8位	調査・コンサルタント	14.9	8位	信用金庫・労働金庫・信用組合	14.0
9位	建設・住宅・不動産	13.8	9位	官公庁・団体	13.6
10位	保険	13.6	10位	水産・食品	13.1
11位	信用金庫・労働金庫・信用組合	12.6	11位	情報・インターネットサービス	11.8
12位	医薬品・医療関連・化粧品	12.2	12位	ホテル・旅行	10.8
13位	官公庁・団体	11.6	13位	電子・電機	10.3
14位	エネルギー	11.3	14位	情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト	9.5
15位	情報・インターネットサービス	10.0	15位	エネルギー	9.0
16位	エンターテインメント	8.9	16位	調査・コンサルタント	8.7
17位	証券・投信・投資顧問	8.6	17位	医薬品・医療関連・化粧品	8.5
18位	素材・化学	8.3	17位	素材・化学	8.5
	教育	8.3	19位	自動車・輸送用機器	8.3
20位	自動車・輸送用機器	8.0	19位	教育	8.3

志望業界の推移（理系）

11月下旬調査		%	4月調査		%
1位	医薬品・医療関連・化粧品	28.7	1位	電子・電機	24.4
2位	水産・食品	26.4	2位	情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト	21.8
3位	素材・化学	26.3	3位	水産・食品	20.6
4位	電子・電機	23.7	4位	医薬品・医療関連・化粧品	20.6
5位	エネルギー	18.4	5位	素材・化学	20.4
6位	情報・インターネットサービス	15.5	6位	情報・インターネットサービス	18.7
7位	自動車・輸送用機器	15.3	7位	精密機器・医療用機器	16.1
	機械・プラントエンジニアリング	15.3	8位	自動車・輸送用機器	15.3
9位	官公庁・団体	15.0	9位	エネルギー	15.1
10位	情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト	14.6	10位	機械・プラントエンジニアリング	14.5
11位	精密機器・医療用機器	13.2	11位	官公庁・団体	14.3
12位	調査・コンサルタント	12.2	12位	通信関連	12.4
13位	商社(総合)	11.7	13位	運輸・倉庫	10.0
14位	建設・住宅・不動産	11.1	14位	建設・住宅・不動産	9.6
15位	銀行	10.1	15位	調査・コンサルタント	8.6
16位	マスコミ	9.0	16位	マスコミ	7.7
17位	通信関連	8.9	17位	銀行	7.3
	ゴム・ガラス・セメント・セラミックス	8.9	18位	鉄鋼・非鉄・金属製品	6.9
鉄鋼・非鉄・金属製品	8.5	ゴム・ガラス・セメント・セラミックス		6.9	
20位	商社(専門)	7.5	20位	商社(総合)	5.9

資料出所：2014年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2013年4月発行）